

## 【22\_175思考系メルマガ】トレードで一番 "難しい" こと

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今回のメルマガのテーマは、先週末に自身のトレードの振り返りを行って

「やはりトレードって、ここが一番難しいよなあ」と感じたことについて整理していこうと思います。

□  
■ 一番難しいのは『継続』

これは、僕自身が今でもそうだと感じる部分なのですが

本当に難しいのは、確立したルールなどを『継続する』ことではないでしょうか。

その点について僕なりのスタンスで話をさせてもらったのが今週頭のモーニングライブです。

▼アーカイブはコチラ▼

<https://youtu.be/Sr3kN26txZc>

トレードルールなどは、毎週の振り返りを通じて細かいポイントを修正しながら運用する事もありますが

それでも基本的な軸として『守るべき要所』は変わらないはずです。

ところが、裁量ルールでトレードする場合、最後にエントリーするかどうかの判断は

結局トレーダー本人が行うわけなので、一度決めたルールを守れるかどうかは

その人次第 となるわけです。

そして、目先の利益に対する期待、機会損失への不安 これらの『欲と恐怖』に直結する本能的衝動に抗うのはなかなか難しい事です。

だからこそ、ルールを規定してそれに沿った運用を課すというのが

『トレードルール(≡型)』の目的なのですが、そもそもその目的を達成できるかが

オペレーターであるトレーダー(つまり自分)自身の問題に返される所に難しさがあるのだと思います。

これは、最近知った話なのですが、Goldman Sachsのトレーダーは、マネージャーに事前に自身の運用ルールを提出し

そのルールを1年に2回破ったらクビになるのだそうです。

そもそもが年俸制なので、来期で契約をしてもらえなくなる。

『仕事』として投機運用をしているトレーダーは、それくらいのシビアさでトレードを行っているのです。

実は先週、僕はトレードで1つ、ルール違反を犯していました。

自分でトレードに対して『仕事』であることを強く求めているにもかかわらず

これではまだ意識のレベルが充分ではないと、反省しきりでした。

「結果として勝てればいいだろう」では、いずれ大きなミスに繋がり

それが取り返しのつかない損失を生むことにもなります。

難しい事ではあるのですが、自分が決めたルールは先ず『守る』事ありきで考える。

そして、その結果が自分にとって望ましい結果をもたらしてくれる状態まで『技術』を高める事。

これに具体的な対策法・テクニックは無いのですが、先ず意識を変えていくことが大事なので

その考えを皆さんと共有できればという想いで、今日の文章を書きました。

何か気付きを得て頂ければ幸いです。